

7/25 予稿

維新「第2自民党」宣言

ネット番組で馬場代表

補完勢力ふりあらわ

日本維新的余の馬場伸 ぶりをあらわにしました。

率代表は23日のインター ネット番組で、「われわれが目指すのはアメリカのよつた二大政党制だ」と述べ、維新が野党第1党を標榜するのは「自民党と対峙(たたか)するためのアロゼスだ。第1自民党と第2自民党が改革會議をまとめる」と表明しました。「改革」を叫ぶ維新ですが、馬場氏の「第2自民党」を宣じ、「自民党政治に代わる新しい政治を何からか言ふ」ことを訴え、奮闘している。そのため、古

い体制にしがみついて维新にとっても恐ろしい相手として日本共产党を攻撃していくのが実態です。

それを露むけるばかりでなく、馬場氏は、日本共产党が払えば解雇が自由だ」できる「解雇の金錢解決」制度の早期導入を主張。

馬場氏は、日本共产党が「やめるだけではなく、企業側の負担がないような形でルール化した方がいい」と述べ、「庶民のもうけ最終先」の姿勢を示しました。

日本共产党は、異常な対米従属・財界中心という日本の政治の「一つのねじ」と発言。立憲民主党和連携は「未来永劫(えいじやく)」なら「否定しました。